

「手賀沼のうなきちさん」

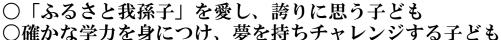
## TSUNAGU

令和6年12月11日 我孫子市小中一貫教育だより 第355号

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室

## 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像







布佐地区キャラクター 「ふさだ だしお」

## Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな~!

Abi-ふるさと「たからほいくえんのみんなをよんで、『あきのおもちゃパーティー』をひらこう」

布佐小学校1年生で生活科の授業が行われました。

先日、学校近くの宮の森公園で秋を見つけた1年生。生活科室には たくさんのどんぐりやまつぼっくりなどが並んでいました。それら を使っておもちゃを作り、布佐宝保育園の園児を招待して遊ぼうと いうのです。



この学習のゴールは、園児のみんなにおもちゃパーティーを楽しんでもらうこと。何を準備するのか、どんなことに気をつけるのか、これまでに話し合って気持ちを高めてきました。そして、おもちゃ作りです。本時は、作りたいおもちゃを考える時間。まずは1人でワークシートに構想を練ったり、材料を見たり触ったりして思いを巡らせます。後半は、チームに分かれて作戦会議です。どんぐりやまつぼっくりを抱えて「いっぱいできる!」とわくわくする子、段ボールで斜面を作りたくて折ってみる子、先生に相談しながら材料を考える子…。子どもたちの頭の中は、どうしたら楽しめるおもちゃを作れるのかフル回転でした。

きっと、この後は力を合わせて、試行錯誤しながらおもちゃを作っていくことでしょう。「あ あでもない、こうでもない」の後の「できた!」が楽しみです。そして、保育園のみんなが大喜 びしながら遊ぶ「おもちゃパーティー」の成功を祈っています!

## Abi-キャリア「昔遊びの会」

根戸小学校の1年生が「昔遊びの会」で Abi-キャリアの授業を行いました。今日は近隣にある4つの保育園児と一緒に活動します。

我孫子市北地区社会福祉協議会や地域から、たくさんのボランティアの方が来てくれ、めんこやけん玉、あやとりなどの様々な遊びを子ども達に教えてくれました。初めての遊びには苦戦している様子



もありましたが、できるようになるまで何度も何度も楽しみながら挑戦しました。 1年生は、ボランティアの方から上手に遊ぶコツを教えてもらい、できるようになっ

1年生は、ボランティアの方から上手に遊ぶコツを教えてもらい、できるようになったことをペアの保育園児に教えていました。「ひざを曲げるといいよ。」「こうやって思いっきりやると



上手くいくよ。」など言葉やジェスチャーを使い、どうしたらできるようになるのかを一生懸命考え、伝えました。 園児ができるようになると、自分のことのように喜んでいました。

最後に、我孫子市北地区社会福祉協議会と地域の方に、御礼の劇と歌、手作りのメダルをプレゼントしました。地域の方に見守られ安心して学べる環境のなかで、思いやりの心も育っていく。そんな心が温かくなる授業でした。